

## 【整形外科】

### 手首の痛み〜ドゥケルバン病〜

国吉病院

医師 谷脇 祥通 さん



手首の親指側にある腱鞘（親指を動かす筋が通るトンネル）の腱鞘炎で、親指を動かす際に痛みが生じます。妊娠出産期や更年期の女性に多く生じ、また手の使い過ぎやスポーツなどが原因となることもあります。親指の使い過ぎや女性ホルモンの影響で腱鞘が肥厚したり、腱の表面が傷んでくることで症状が起こり、また腱鞘内

に隔壁がある場合にはさらに狭窄が生じやすくなります。腱鞘部分の圧痛と、親指と二指に手首を小指側に曲げると痛みが強くなるのが特徴です。外固定などを併用して局所を安静にすることや、痛み止めや外用薬などの投薬、腱鞘内へのステロイド注射などの保存的治療が一般的です。保存的治療で症状が改善しない場合や、繰り返す場合には腱鞘を開く手術を行います。手術は一般に局所麻酔で日帰りが可能です。近年はスマートフォンの流行で、母指への負担が増えるためにこの疾患の方が増えています。お近くの整形外科でご相談してみてください。

#### 医療法人三和会 国吉病院

高知市上町1-3-4

☎088-875-0231

【診療時間】

午前9:00～正午

午後2:00～午後5:00

※土曜日は午前診療のみ

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

※急患は時間外でも診療いたします

【診療科目】

消化器内科・循環器内科・

消化器外科・緩和ケア内科・

整形外科・内科(ペインクリニック) 他